

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和 6 年 1 2 月 1 3 日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 1 0 3
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～安全教育～

寒い日が多くなりました。冬は乾燥する日が多く、火の元が心配になります。気を付けていきたいのが、漏電による火災、ほこりがたまることによる火災、放火、そして何より心配なのが、「**子供たちの火遊びによる火災**」です。

予防としては、「**マッチやライターを子供たちの目の届く場所に置かないこと**」といっても、道を歩くとライターなどが落ちている場合があり、実際に拾ってくる子供たちもいます。

子供たちが「**罪を作らない、作らせない**」ためにも周囲の大人が十分な安全教育を行うことが必要となります。

学校でも避難訓練をはじめ、生活指導においても子供たちに安全に過ごす方法について話をしています。ご家庭の中にも子供たちが一人で過ごす場面、子供たちだけで過ごす場面が多くあるかと思います。ぜひご家庭でも安全に過ごすためのお話をしていただくとともに、地域の方々にも子供たちの安全見守りをお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

～SNS によるトラブル～

子供たちの SNS によるトラブルが増加しています。自分の携帯電話をもつ子供たちが増え、自由に外の世界とつながることができるようになっていく子供たちが増えてきています。そこで大切なのは、「**大人の子供たちの現状把握と理解**」です。とても便利なツールの一つではありますが、「**危険と隣り合わせ**」ということをご承知のことかと思います。

「**便利でもあり危険なものを持たせているという感覚**」が必要になります。**各 SNS のサービスの年齢制限等を再確認し、子供たちとルールを再確認**していただきたいと思います。

冬休みも間近です。年末年始、普段より持ち合わせのお金の金額も増えるのではないかと予想されます。

子供たちを「**予想もしない危険**」から守ることができるのは「**家族だけ**」です。どうぞよろしくお願いいたします。